

教育目標：「自ら考える生徒 進んで行動する生徒 最後までやりぬく生徒」



臼中だより

<https://usuchu.city-niigata.ed.jp/>

ブログ更新しています



令和8年6月9日 発行

新潟市立臼井中学校

電話 025 (373) 5402

FAX 025 (373) 5469

E-mail :

j603usuchu@city-niigata.ed.jp



こだまする 笑顔とあいさつ

新年度が始まって2か月が経ちました。6月の全校朝会では、臼井中学校の生徒の「素晴らしかった姿」として、地域の方々から届いた嬉しい声を紹介しました。

4月に行われた臼井の祭礼では、「中学生のほうから『おはようございます!』と元気にあいさつをしてくれて、こちらも嬉しくなるし、元気をもらえます。」とお話くださった方がいらっしゃいました。

また、5月の学校運営協議会でも、「小学生の頃は恥ずかしそうにしていた子が、中学生になって本当に立派なあいさつをするようになった。普段見かけない時間に声をかけたら『これから農業体験に行くんです!』と大きな声で返してくれた。『気をつけて行ってきてね。』と言ったら、『行ってきます!』と。そんな返事がもらえて、とても嬉しかった。」という言葉いただきました。地域の方々が温かく見てくださっていることは、本当にありがたく嬉しいことです。

ではなぜ人は、あいさつをされると元気をもらうのでしょうか。全校朝会では、金子みすゞさんの「こだまでしょうか」という詩を紹介しました。

「遊ぼう」というと 「遊ぼう」という。
「馬鹿」というと 「馬鹿」という。
「もう遊ばない」というと 「遊ばない」という。
そして、あとで、さみしくなって、
「ごめんね」というと 「ごめんね」という。
こだまでしょうか。 いいえ、誰でも。



明るいあいさつをもらおうと、心にパッと灯りがともり、元気が出ます。そこにあいさつだけでなく「笑顔」が加わると、もっと素敵です。こちらが笑顔であいさつをすると、相手の心にも自然と笑顔が伝わり、こだまのように返ってきます。

学校の先生や友達だけでなく、地域の方々にも自分から元気にあいさつができることは、本当に素晴らしいことです。地域の方々も臼井中の生徒たちの成長をいつも温かく見守ってくださっています。皆さんのあいさつは、すでに学校の中だけでなく、地域に住むたくさんの人たちを元気にしています。これからも「笑顔」と「あいさつ」で、元気あふれる臼井中学校を作っていきます。

2年生職場体験学習

5月27日（水）・28日（木）の2日間、2年生が総合的な学習の時間に「職場体験学習」を実施しました。南区の数多くの事業所の皆様からご協力をいただき、非常に貴重な体験となりました。心より感謝申し上げます。

この学習のねらいは、実際の職場体験を通して、それぞれの職業の役割や仕事の内容について理解を深めること。そして、将来の職業生活を見据え、現在の学校での学習の必要性や大切さについて理解を深めること、などです。

体験先では、最初は緊張していた生徒たちでしたが、事業所の皆様から大変丁寧かつ親切にご指導いただき、充実した時間を過ごすことができました。生徒たちは「少しでも役に立ちたい」「しっかりと仕事を覚えたい」と、一生懸命に2日間の活動に取り組みました。南区の良さを肌で感じ、多くを学んだ2日間となりました。

今後は、今回の職場体験や地域とのふれあいの経験をもとに、次代の南区・臼井地区を創造する活動へとつなげていきます。



【お世話になった体験先（事業所）の皆様】

臼井保育園 様 無印良品白根店 様 白根カルチャーセンター 様

白根図書館 様 さんぽう亭白根店 様 レストラン三宝白根店 様

しろね動物病院 様 KFC ケンタッキー・フライド・チキン白根店 様

白根総合病院 様

※順不同